履修手続きの概要 <学生向け>

平成30年2月に作成したものです。 日付は適宜読み替えて参照してください。

> 教育・学生支援機構 学位プログラム支援センター

> > 1



1. 履修科目の申請は「第1回目の授業日の前日まで」に行ってください。

2. 授業科目を履修者の決定方法により「自動抽選科目」と「手動抽選科目」に区分します。

3. 「自動抽選科目」には、1学期につき3科目まで優 先度:高を付けて申請することができます。

1. 履修科目の申請は「第1回目の授業日の前日ま で」に行ってください。 _{平成30年2月に作成したもの}

平成30年2月に作成したものです。 日付は適宜読み替えて 参照してください。

- 科目により申請期限が異なるので注意が必要です。
 第1ターム分月曜日の科目は4/8(日)まで、火曜日の科目は4/9(月)まで~金曜日の科目は4/12(木)まで
 第3ターム分月曜日の科目は9/30(日)まで、火曜日の科目は10/1(月)まで~金曜日の科目は10/4(木)まで
- ▶ 後半ターム科目の申請期限は、前半ターム科目の最も遅い期日と同じです。 第2ターム分 4/12(木)まで、第4ターム分 10/4(木)まで
- 履修申請期間内でも申請の受付を締め切る場合があります。 授業運営上の問題等、やむを得ない事情により履修申請を締め切る場合があります。 早めに履修申請作業を行ってください。



2. 授業科目を履修者の決定方法により「自動抽選科目」と「手動抽選科目」に区分しています。

- ▶ 抽選方式により履修者決定のタイミングが異なります。
 - 自動抽選科目は第1回目授業日のam0:00に公開されます。

平成30年2月に 作成したものです。 日付は適宜読み替えて 参照してください。

- 手動抽選科目は第1回目の授業日を含め3日を目安に公開します。 期間を過ぎて公開されない場合も、追加登録期間第1日目のam0:00にシステムが自動的に公開します。
- ▶ 自動抽選科目は履修者の決定をシステムが自動的に行います。



3. 「自動抽選科目」には、1学期につき3科目まで優 先度:高を付けて申請することができます。

- ▶ 定員を超えた履修申請がある場合は授業定員で抽選を行います。 抽選の際, ①学部優先, ②学生が優先度「高」を指定, ③学生が優先度の 指定をしないの3段階を設け, ①, ②, ③の順で抽選を行います。
 - 当該科目の優先度別の申請者数、定員残、どの学部に学部優先が設定されているか等は履修申請画面で確認できます。
 - 優先度別の申請者数や授業定員、自身の履修計画を踏まえ、どの科目に優先度:高を付けて申請するか決定してください。
 - 履修申請期間中は優先度の変更等が自由にできます。
- ▶ 優先度:高で申請した科目が不許可とされた場合であっても、優先度:高の 使用残数は戻りません。
- ▶「手動抽選科目」には、優先度を付けた申請はできません。
 - どちらの抽選方法が選択されているかは、履修申請画面およびシラバスで確認できます。
 - 手動抽選科目の履修者の決定は、授業担当教員が行います。



「自動抽選科目」抽選の動き

申請者数が定員をオーバーしている場合、自動的に抽選が行われます。この際、優先度が高い順に確定して行きます。 抽選後、定員に空きがある場合は、追加登録時に使用します。

